

おわりに

本対策は、南海地震による長期浸水被害の軽減、浸水からの早期復旧、住民の安全確保を目的に、様々な課題に対して国・県・市及び関係機関が3箇年にわたり検討した結果であり、長期浸水対策のスケジュールや方向性など一定の枠組みを示すことができた。

長期浸水への対策はこれからがスタートであり、何時発生するかわからない南海地震に備えて行政機関や関係機関が県民の協力を得て、対策の実施に真剣に取り組んでいく必要がある。また、様々な情勢の変化に応じ、対策について定期的に見直しを行い、より効果的な対策としていくことも求められる。